



## 学校法人ひまわり学園 水戸幼稚園

1939年(昭和14年)に創立された水戸幼稚園は、全国的に有名な借楽園の南側に立地しています。幼児の教育は、丁度庭師が植物の己の力を発揮して成長できるように見守り、手入れをするように、保育者も受け身であり、後ろからついていくような姿勢のものだと考えます。それを支えるためITシステムは積極的に導入しています。バックグラウンドで動く財務等は2005年度よりクラウド化、Wi-Fiの高速化導入は2015年度から、また送迎バスのスマホでの見える化も2015年度から導入し、役立てています。

URL: <https://mito.ed.jp/>  
業種: 医療、介護、保育、教育

# 驚くことにQNAP NASが ドメインコントローラーにもなるのです。 これには感激しました

## 導入の背景

### なぜ「QNAP製NAS」の導入が必要だったのですか？

実は2000年ぐらいからWindows Server NT→2000→2003と運用してきて、2008まで運用してきましたが、その度にリプレースするのがかなり大変でした。同じバージョンのWindows Server同士なら簡単にドメインコントローラーの移行ができますが、バージョンが違えば、ものすごく大変で、スキーマ拡張等の下準備をコマンドラインで行わなければなりません。2008から2016に移行の際ももう少し簡単になっているかと思って、調べてみると相変わらず簡単ではないようです。既存のSERVERがかかえているエラーなどで移行ができないとやっばりコマンドラインに戻って、作業を行わないといけませんし、無事移行できたとしても操作マスターの移行があり、やはりものすごく大変です。さらにWindows Serverは運用していくのがかなり大変な上に、CAL(クライアントアクセスライセンス)の購入費用を考えると、リプレースにはQNAP NASなどのファイルサーバーの方がよいと考えました。



学校法人ひまわり学園  
水戸幼稚園事務長  
松本 智昌様

## 「QNAP製NAS」を選んだ決め手は何ですか？

QNAP NASは、Windows ServerのActive Directoryと連携できるので非常に便利です。リプレースの際に、再度のActive Directory構築(ユーザー登録等)は煩わしいので避けたいです。さらに驚くことにQNAP NASがドメインコントローラーにもなるのです。これには感激しました。私どものようなシングルドメイン環境ではほとんど問題なく使えます。

## 導入の概要

### 「QNAP製NAS」の利用用途についてお聞かせ下さい。

職員は1人1台Windows搭載のノートパソコンを使っています。そのログイン認証とファイル共有サーバーとしてQNAP TS-453Beを利用しています。TS-453Beはドメインコントローラーとして使えるので、Windows Serverを導入しなくても良いと思ったのですが、TS-453Beでは、ユーザーのログインパスワードの強度を一定以上に保つ必要があり、今までのActive Directoryでのグループポリシーの運用をそのまま引き継ぐことができなかったため、別途Windows Serverを立てています。職員は皆、単純なパスワードを使っているため、TS-453Beをドメインコントローラーとして単独で使おうとすると、今までのパスワードを変更しなければなりません。もちろんパスワードを見直して、厳格な運用をするほうが良いのですが、職員はパソコンなどの機器にそれほど詳しくないですし、パソコンはご父兄にイベントのお知らせなどを作ったりする時ぐらいですので、厳密なパスワード

運用をしてしまうと、職員にとっては少しハードルが高くなってしまいます。そのようなわけでTS-453Be単独での運用はあきらめました。今はTS-453BeをActive Directoryと連携させてファイルサーバーとして使っています。この設定はすごく簡単で感動しました。以前使っていたQNAP TS-559PROIIの時



よりさらに進化していました。ABE(Access-based Enumeration)等も可能になっていて驚きました。

TS-453Beで共有しているデータは、写真やワード文書が一番多いです。運動会などのイベントや講演会の様子を撮影した写真動画も全てTS-453Beに保存しています。

## 優れていると思った点は何ですか？

色々あります。まずActive Directoryとの連携がとてもスムーズで簡単です。ボタン一つで全てのユーザーやグループの情報をWindows Server側から全部持って来てくれますのでとても便利です。他社さんのNASですと1つつ設定しないと行けないので結構面倒です。

TS-453Beにある無料のアプリは非常に良く出来ていて、かなり使えます。例えば今まで使ったバックアップソフトですと、バックアップを取る作業中に何度もエラーが発生するのですが、TS-453Beではそれが一切ありませんでした。これは感動ものです。Windows Serverよりも分かりやすいですね。写真もサムネイルを1週間くらいで自動生成されるので、写真を探すのもすごく楽になりました。またクラウドとの連携も大変分かりやすかったです。

TS-453Beは他のサーバーと比較しても静かです。設置場所が狭い空間なので、この静粛性には驚きました。他社製のサーバーも使っていますが、音はかなりうるさいです。あとコンパクトで邪魔にならないです。

またアクセス権限のないユーザーにはフォルダーが見えないようにする設定(ABE)もできるように改良されていました。昔はファイルそのものが見えなかったので、アクセス権限のないユーザーはそのフォルダーをクリックすることはできませんでした。もちろんフォルダーを開くことができませんが、フォルダーの存在そのものを見えなくする事は大切です。会社でファイルサーバーにアクセスした時に、人事って書いて見たくありませんからね。

さらに、このTS-453Beはほごりの入りにくい設計になっています。実は、昨日TS-453Beをお掃除しました。導入して3カ月くらい経っていますが、ほごりがほとんど入っていませんでした。ほごりが入らないような設計になっているのはとても大事です。HDDの故障の原因の一つはほごり等による通風悪化による機器内の温度上昇なので、それが入らないようになっているので、安定した稼働が期待できます。

## 導入後の効果

### 導入してどんな効果がありましたか？

職員が当園のホームページにイベントの様子を写真で紹介するために、

TS-453Beにアクセスしますが、写真をすぐに取り出せるようになりました。体感的にかなり早くなりました。私だけでなく職員も同じように感じています。アクセス速度が速くなったので、作業効率もアップしていると思います。

## 将来の展望

### 今後どのように使っていきたいですか？

まずはデータのバックアップのためにOneDriveとの同期を考えています。当園ではOffice365も契約していて、各ユーザーが通常1TB程度のOneDriveを使用できますが、ユーザー5人以上のビジネスアカウントですとOneDriveの容量を増やすことができます。それで複数ユーザーのアカウントを合わせて、OneDriveの容量を上げて、そこにバックアップの同期を取るといったイメージです。

## 今後QNAP・テックウインドに期待することはありますか？

小さな課題としてはもう少し日本語化をきちんとやってほしいです。以前のバージョンでは、日本語で説明されていた部分が、今のバージョンではネットワークの説明部分が英文になっています。ここは日本語対応していただきたいですね。

あとはQNAP NASをもっと多くの人に使ってほしいです。当園は大きく4つのグループアカウントを作っています。職員(保育士)用と私のような管理者用、会計などの事務職員用、さらにご父兄が写真を見たりするためのゲストユーザー用です。この程度ならユーザーやグループ管理を一から作ることもできなくはないですが、ボタン一つでActive Directoryと連携させることができるのは非常に便利です。さらにドメインコントローラーにもなれるので、Windows Serverのリプレースを検討されている企業様にとっては魅力的な製品だと思います。将来的にはActive Directoryと結合した後で、QNAP NASをドメインコントローラーとして単体利用できるようにすれば、Windows Serverは不要になります。このようになれば競合のNAS製品との差別化を図ることができると思います。

30人程度までの小さな会社さんですとIT機器を管理する専任者を立てることができず、私のように兼任になってしまいます。そうすると自分たちでWindows Serverを運用するのは難しいですし、壊れた時が大変です。金額的にも高額なので、簡単にリーズナブルに導入できるQNAP NASはとてもお勧めですね。

(取材日:2019年5月15日)

## 導入製品

### TS-453Be タワー型4ベイ

PCIeスロットで優れた効率性や拡張性を引き出すマルチメディアNAS

クアッドコアプロセッサ搭載

PCIeスロットで機能拡張

デュアルHDMI出力

